

防水材用下塗り材（一液湿気硬化溶剤系プライマー）

屋外用

業務用

タケシール#400プライマー

ウレタン防水下塗り材として、下地接着性、耐水性、作業性に優れたプライマーです。

乾燥が早いながら、ウレタン系としては大幅に長い上塗り可能期間を、当社独自の手法で確保しました。

開発にあたり皆様からのご要望と現場の声が、1982年の発売以来当商品に高い信頼を頂くに至りました。

用途 ○屋上・ベランダ防水工事の下塗りで、下地がモルタル面の場合

※ ウレタン系床材・エポキシ床材・ライニング材・金属下地の下塗りには、エポキシ系 E-500 プライマー
や水系エポキシ AE211 プライマーをご使用ください。

※ 工期を長く必要とし上塗りに至るまでに24時間以上の空き期間が予想される場合には、さらに上塗り可
能時間の長い、上記エポキシ系をご使用ください。

○ウレタン防水材・ウレタン床材を再度塗り重ねる場合の下塗り

特徴 ○一液速乾性のため、取り扱いと作業性に優れます。

○モルタル・コンクリート・スレートなど、無機質の素材への浸透性に優れ、内部深く浸透することで、
表面部分の強度を内部から改善し、密着力の強化と共に、外気や水分の浸入を防ぎます。

○MDI系ウレタン樹脂の採用により、高い接着強度と耐水性を確保しました。

○上塗り可能時間が長いため、密着不良による事故の発生が起き難くなっています。

上塗りまでに24時間を経過した場合や降雨で濡れた表面は、

①サンドペーパーで表面に充分傷をつけた後、②ウレタンシンナーを含ませたウエスで、表面を拭き取って
から、③当商品を再塗装の後、④上塗りをして下さい。

荷姿 15kg、7kg、3.5kg、1.5kg

塗布量 0.5kg以上/㎡

【注意】コンクリート・モルタル面に塗布する場合は、1回当たり（0.2～0.3kg/㎡）の塗布量で、
溜まりが発生しないよう注意しながらたつぷりと希釈せずそのまま、塗布願います。

乾燥後、再度塗布し、表面がぬれ色に仕上がり充分乾燥の後、上塗りの作業を始めます。

下地によっては、強く吸い込まれてしまう場合があります。

その場合は、再度、塗装を繰り返すか、ポルトランドセメントを同重量混合し、刷り込むよう
に仕上げます。

または、あらかじめ、当社下地調整材“タケモルカチオンEV+タケモルフィラーA-1”で処理
した後に、当商品をご使用ください。

乾燥時間 晴天時気温25℃の場合で1～2時間

硬化を確認後 上塗りの塗布作業が可能です。

ただし、下地温度が5℃以下になることが予想される場合は、作業をしないで下さい。

性状

外観	褐色透明液体
不揮発分 (%)	40±2
粘度 (mPa・s/25℃)	50以下
比重 (20/20℃)	0.99
引火点	40℃
乾燥時間 (室内にて粘着が消滅に至るまでの時間)	120分/25℃

接着力 15kg以上/cm² (下地モルタル面 ウレタン防水材#101 基材破壊:室温7日養生後)